

## 2. 続けて児童手当等を受ける場合

### ●現況届を提出(毎年6月に実施します)

現況届とは、児童手当等を継続して受給する資格があるか確認するために、6月1日現在の状況を届け出ていただくものです。

また、給付区分(児童手当・特例給付)の見直しを行うために、児童手当等の受給者及び配偶者の前年の所得も併せて確認します。



#### <手続きの方法>

四国中央市の場合、受給者へ6月中旬頃に届出用紙を郵送します。必要事項を記入のうえ、添付書類と併せて市役所へご提出ください。(郵送可)

#### 【必要な添付書類】

受給者の健康保険証の写し(市国保加入者は不要)

<注> 受給者とは児童手当等の受取人であり、児童ではありません。

※ 状況に応じて、別途必要な書類があります。

※※ご注意ください※※

現況届が未提出の場合、  
6月分以降の児童手当等が  
一時差し止められます。  
必ず期限内に提出しましょう。



## 3. 届出の内容が変わった場合

以下の項目に該当する場合、届出が必要です。  
お早めに市役所へお越しください。

- 出生など養育する児童が増えたとき
- 振込先口座を変更するとき  
→ただし、受給者名義の口座に限ります。  
**児童・配偶者への変更はできません。**
- 受給者が児童と別居したとき
- 婚姻 または 離婚 をしたとき
- 拘禁などにより、児童を養育しなくなったとき
- 児童が児童福祉施設等に入所したとき
- 受給者が公務員になったとき、公務員を退職したとき
- 個人番号を変更したとき(受給者・配偶者・児童)

一部の届出書は四国中央市ホームページから  
ダウンロードすることができます。  
(市ホームページ →子育て応援隊 → 手当・助成 → 児童手当)  
<https://www.shikokuchuo.ehime.jp/kosodate/index.html>



#### 【その他の制度について】

申出により児童手当等の全部または一部を  
保育料などの滞納の支払いに充てることや  
お子さんの健やかな成長を支援するために  
四国中央市へ寄付することができます。  
ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせ  
ください。

# 児童手当制度の ご案内



四国中央市役所  
福祉部 こども課

四国中央市三島宮川4丁目6番55号

TEL 0896-28-6027

# ～児童手当について～



## ○ 支給対象

中学校卒業（15歳の誕生日後の最初の3月31日）までの児童を養育している方

## ○ 支給額

児童の年齢と区分	手当月額（一人あたり）
<b>所得制限限度額を超えない場合（児童手当）</b>	
3歳未満	15,000円
3歳以上 小学校修了前	10,000円 … 第1・2子 15,000円 … 第3子以降（※）
中学生	10,000円
<b>所得制限限度額を超える場合（特例給付）</b>	
0歳～中学生まで	一律 5,000円

※ 高校卒業（18歳の誕生日後の最初の3月31日）までの養育している児童のうち、3番目以降の子をさします。

## <所得制限限度額>

扶養親族等の数	所得制限限度額（万円）	収入額の目安（万円）
0人	622.0	833.3
1人	660.0	875.6
2人	698.0	917.8
3人	736.0	960.0
4人	774.0	1002.1

【注】「収入額の目安」は、給与収入のみで計算しています。

■ 所得税法に規定する老人控除対象配偶者または老人扶養親族がいる方の限度額（所得額ベース）は、上記の額に当該老人控除対象配偶者または老人扶養親族1人につき6万円を加算した額。

■ 扶養親族の数が5人以上の場合の限度額（所得額ベース）は、4人を超えた1人につき38万円（扶養親族等が老人控除対象配偶者または老人扶養親族であるときは4.4万円）を加算した額。



## 児童手当制度では、 以下のルールを適用します！

1. 原則として、児童が日本国内に住んでいる場合に支給します。（海外留学の場合は、一定の要件を満たせば対象となります。）
2. 父母が離婚協議中により別居している場合は、児童と同居している方に優先的に支給します。
3. 父母が海外在住の場合は、その父母が日本国内で児童を養育している方を指定すればその方に支給します。
4. 児童を養育している未成年後見人がいる場合は、その方に支給します。
5. 児童が施設入所している場合や里親などに委託されている場合は、原則として、その施設の設置者や里親などに支給します。



手続きの方法は…

## 1. はじめに行うこと

### ● 認定請求

お子さんが生まれたり、他市町村から転入した際は「認定請求書」の提出が必要となります。

【申請者】児童の父母等のうち主たる生計者  
※原則、所得の高い方が申請者となります。

【申請先】申請者の住所地の市町村  
※公務員の方は勤務先に申請してください。



## <必要なもの>

- ◆ 申請者の健康保険証の写し（市国保加入者は不要）
- ◆ 申請者名義の通帳またはキャッシュカードの写し
- ◆ 申請者・配偶者の個人番号（通知）カード
- ◆ 手続きに来られる方の本人確認書類
- ◆ 認め印

※ 状況に応じて、別途必要な書類があります。

## 【申請は、出生や転入から15日以内に！】

児童手当 及び 特例給付（以下、児童手当等と表記します）は、原則として申請した月の翌月分から支給されます。

ただし、出生や転入などの異動日が月末に近い場合、異動日の翌日から15日以内に申請すれば、異動日の翌月から児童手当等が支給されます。

第2子以降の出生についても同様の扱いです。

【例】 出生日：4月20日 → 15日以内の申請のため  
申請日：5月5日 → **5月分から支給**

申請が遅れると  
原則、遅れた月分の手当を  
受けられなくなりますので、  
ご注意ください。



## ○ 支給日

6月・10月・2月に、前月分までの児童手当等を申請者名義の指定口座へお振込みします。

支給日 （四国中央市の場合）	支給する手当
6月10日	2月～5月分
10月10日	6月～9月分
2月10日	10月～1月分

■ 10日が土曜日・日曜日・祝日の場合は、その直近の平日が支給日となります。

■ 振込みについての個人通知は行っておりませんので、ご了承ください。

■ 児童手当等の月額や支給開始月は、認定請求書提出後に送付される「認定通知書」にてご確認ください。

継続して児童手当等を受け取るには、毎年6月に「現況届」の提出が必要です！（詳細は裏面）

